



6月梅雨の季節 気分も湿りがちな毎日かもしれませんが、雨にぬれた紫陽花の花を目にするとこの時期には雨が似合うなと感じます。修学旅行や校外学習、中間テストなどを経て学校生活に一定の落ち着きが出てくる頃でしょうか？蒸し暑さ対策を心がけてくださいね。

この間、「心にも傘を」というステキな言葉に出会いました。皆さんの大切な心が雨でぬれないようにする方法は、いろいろあると思います。その中の一方法として読書もある！のではないのでしょうか？

1年生の皆さんに図書室の利用について話をしました。 5月22日の水曜日、初めての中間テストの前日でしたが、集中した姿勢で前向きな反応もある楽しい時間となりました。各クラスの図書委員さんに協力をしてもらい、実際に本を借りるシーンを設定してポイントを説明しました。中学校の本はバーコード化されているので、「ピッ！」という手続きだけで借りられることにちょっとした感動!?がありました。

図書委員の皆さん、事前の打ち合わせも含めての協力、本当にありがとうございました。そして、話のあとで質問に来る人やリクエストカードを利用する人もあり、今後も図書室に足を運んでくれそうな期待が高まりました。

説明の中で一冊一冊の本についている背ラベルを「本の住所」のようなものという話をしましたが、2、3年生の皆さんも「本の住所」を意識してもらえたらいいなと思います。

本のここにはってあるラベルを背ラベルといいます。
図書館の本にはすべてこのラベルがあり、本の置き場所を示しています。

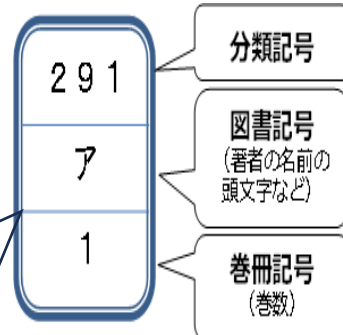


拡大すると右のようになり

分類番号 全ての本は日本十進分類法というルールにのっとり、内容別に0から9の10のグループに分けられています。右の「291」は2類（歴史・地理）の「日本地理」の本になります。図書室の本棚の上に示されている番号を見てください。

図書記号 作者の名前
2文字で示されている場合もあります。

かんさつ 巻冊番号 シリーズものの1、2、3、・・・



「どんな本を読んだらいいのかわからない。」「おもしろい本が見つからない。」という人がいると思いますが、**くじで本を選んでみよう** という



BOOKくじ〜ブックジ〜

図書委員会で行います。

方法は、①くじを引く。

②出てきた番号のところにある本から選ぶ。(番号は本のテーマ別に1から10まで)

③選んだ本を読み終えたら、最後にあるクイズに答えて解答用紙を出す。

7月3日(水曜日) 7月10日(水曜日)の昼休みに行います。

くじがきっかけで興味が持てる本に出会えるかもしれません。また、今まで読んでことのない分野の本を手に取り、世界が広がることも期待できます。

ぜひ、引いてみてください。



幼い子どもから大人まで楽しめるのが**絵本**です。

昨年の秋のことですが「保育園の時によく読んでもらった!」と言って絵本を何冊か友だちに読み聞かせていた人がいました。保育園時代とは、また違った楽しみ方をしていたのだらうと思います。そして、読んでもらっていた絵本を今は読み聞かせている自分に成長を感じていたかもしれません。

図書室にある絵本の中から

4冊紹介します

「おかあちゃんがつくったる」

作/長谷川義史

なんでも作るおかあちゃん!しかし、
おとうちゃんは作れるのか!?笑って、
しみりして、最後は・・・

「生きる」

詩/谷川俊太郎 絵/岡本よしろう

どこかで読んだことがある詩が絵本になりました。絵と一緒に詩を読むと一つのストーリーが広がってきます

「トットちゃんの15つぶの

原案/黒柳徹子

ユニセフの親善大使として
徹子さんの小学校時代の
ьяんの一日の食べものは、
ってしまいました』

だいず」

文/柏葉幸子 絵/松本春野

長年活動されている黒柳
お話。『とうとうトットち
だいずが15つぶだけにな

「イチローへの手紙」

作/ジーン・デイビス・オキモト

絵/ダーク・キース

おじいちゃんとマリナーズの試合を見に
行く日、ヘンリーは友だちとケンカをして
しまう。イチローをたたえながら
おじいちゃんがおしえてくれたことは?